

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第1学年

国語（C読むことⅠ・カ）

単元名 音読劇発表会をしよう  
「おおきなかぶ」【文学的な文章】

### ① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

「物語」の世界を豊かに想像することは、私たちの生活をどう豊かにするのだろうか？

### ② 単元を貫く問い（単元を通して考え深めていく「問い」）

それぞれの登場人物の「うんとこしょ、どっこいしょ」は、どのように音読すればよいだろうか？

### ③ 個別の問い（単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ おじいさんは、このおおきなかぶをどうすると思う？ どうやってぬくのだろうか？（挿絵を見ながら考える）
- ・ なぜ、おおきなかぶをぬくことができたのだろうか？
- ・ それぞれの場面において、それぞれの登場人物は、どんな表情や動き、声の出し方で「うんとこしょ、どっこいしょ」と言っているのだろうか？ なぜそのように考えた？
- ・ 音読劇で登場人物の様子や気持ちが伝わるようにするためには、どんな工夫ができるだろうか？
- ・ この物語のおもしろいところはどこだろうか？

単元計画の  
構想を立てる

- 1 題名や挿絵をもとに、「物語」の内容を想像したり、共有したりする。
- 2 場面ごとの登場人物の様子や行動の理由を、叙述を基に具体的にイメージしたり、想像したりする。
- 3 それぞれが感じたことや考えたことを、音読劇でどのように表現すればよいか考える。
- 4 音読劇発表会をし、気付きや感想を伝え合う。
- 5 他の物語を読み、物語を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第2学年

国語科（C読むこと イ）

単元名 あらすじをまとめて、しょうかいしよう【文学的な文章】

① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

お話を分かりやすくまとめるよさは何？

② 単元を貫く問い（単元を通して考え深めていく「問い」）

長いお話を短くまとめるには、どうすればいい？

③ 個別の問い（単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・長いお話を友達に紹介するにはどうすればいい？
- ・誰が、どうして、どうなった？
- ・あらすじをまとめるには、どうすればいい？
- ・自分の好きなお話もあらすじをまとめることができるかな？

単元計画の  
構想を立てる

- 1 読書通帳から、これまで読んできた本がたくさんあることに気づき、夏休みに友達に読んでもらいたい本の内容を分かりやすく簡単に紹介し合いたいという課題意識をもつ。
- 2 「スイミー」の学習をする。
  - i 学習の見通しをもつ。
  - ii 場面の様子や登場人物の行動、挿絵等を手掛かりにしながら、物語の登場人物や出来事、結末を捉える。
  - iii あらすじをまとめる。
  - iv あらすじをまとめる方法を確認する。
- 3 自分の好きな本を一冊選んで、あらすじをまとめる。
- 4 まとめたあらすじを読み、内容や感想を伝え合う。  
夏休みに読みたい本を図書館で借りる活動につなげる。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第5学年

国語（話すこと・聞くこと オ）

単元名 互いの立場や意図を明確にして、話し合おう

### ① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

話したり聞いたりする力や話し合う力を高めることは、人と人とのかかわりをどのように豊かにしてくれるのだろう。

### ② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

身の回りの問題の解決に向け、互いの立場や意図を明確にしながらか話し合いをするには、どうすればよいだろう。

### ③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・自分の立場を明確にするためにはどうすればよいだろう。
- ・どのように話し合えばよいのだろう。
- ・「考えを広げる話し合い」「考えをまとめる話し合い」にするためにはどうすればよいだろう。
- ・意見が対立したときにはどうすればよいだろう。

## 単元計画の 構想を立てる

- 1 学校生活をもっとよくしていくために、互いの立場や意図を明確にしながらか、計画的に話し合えるようになりたいという課題意識をもつ。
  - i 学校生活の中から議題を決める。（学級活動）
  - ii 立場や話し合いの意図が不明確な話し合いの具体（動画）を見て、問題点を出し合い、この単元で学びたいことを明確にする。
- 2 互いの立場や意図を明確にしながらか、計画的に話し合う方法について学ぶ。
  - i 自分の立場を明確にする。
  - ii 話し合いのしかたを確かめ、話し合いの進行計画を立てる。
  - iii 計画に沿って話し合い、評価、改善を行う。（繰り返しの活動の中で学びを深める）
- 3 単元での学びを振り返る。
- 4 学んだことを生かして、他教科等の話し合い活動に取り組む。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

社会科

単元名 「県内の特色ある地域の様子」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

地域を維持・発展させるということはどういうことか。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

【伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域】

呉市では、いつから、どのようにして川尻筆が作られ、なぜ受けつがれてきたのだろうか。

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 広島県にはどのような特色の地域があるか。
- ・ 呉市（川尻町）はどのような自然環境のところか。
- ・ 川尻での筆づくりは、どのような経緯で始まったか。
- ・ 地元の人々は、どのように協力しているか。

単元計画の  
構想を立てる

- 1 広島県の工芸品について知り、課題を設定する。
- 2 川尻筆について調べる（環境・歴史・作り方・経緯・人々の思い等）。
- 3 学習課題に対する自分の考えをまとめ、学習を振り返る。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第5学年

社会科

単元名 水産業のさかんな地域

### ① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

「産業」が発展することは、我が国の暮らしをどのように変えていくのだろうか。

### ② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

どのようにして、水産業に関わる人々は、よりよい水産物を消費者に届けているのだろう。

### ③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

消費者によりよい水産物を届けるための工夫は何だろう。

- ・とる漁業の工夫とは何か。
- ・つくり育てる漁業の工夫とは何か。
- ・様々な水産物を消費者のもとに届けるまでの工夫とは何か。
- ・より生産性・品質を高めるための工夫とは何か。

単元計画の  
構想を立てる

- 1 水産業について、普段の生活経験を話し合い、気づきや疑問を出し合う。
- 2 水産業の課題（生産量変化等）に着目し、単元を貫く問いを設定する。
- 3 単元を貫く問いについて、予想や仮説を立て、調査方法を吟味する。
- 4 予想や仮説の検証に向けて調べ、水産業に関わる人々の工夫の意味や意義、生産性や品質、人々の協力関係、外国との関わり等の関連を考察する。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

算数科

単元名 「四角形の特ちょうを調べよう」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

図形の性質を学ぶ意義とは何だろうか？

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

四角形は何によって決まるのだろうか？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 直線のならび方の違いを見付けよう。
- ・ 垂直や平行な直線の性質とは何だろうか。
- ・ 平行四辺形やひし形の意味や特徴について調べよう。
- ・ 四角形の対角線の特徴を調べよう。

単元計画の  
構想を立てる

- 1 いろいろな線を何本も引き、できる図形や直線の意味や性質を考える。
- 2 できた図形について詳しく調べ、対角線等の特徴を見つける。
- 3 この単元の学習内容を基に既習の図形を捉えなおす。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第6学年

算数科

単元名 分数×分数

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

数の拡張が行われていなかったら、どんな世界になっていただろう？

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

分数の乗法と今までの乗法の違いは何だろう？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 真分数に真分数をかける計算はどうすればいいのだろう？
- ・ 真分数に仮分数をかける計算はどうすればいいのだろう？
- ・ 整数と分数のかけ算はどうすればいいのだろう？
- ・ かける数の大きさと積にはどんな関係があるのだろうか？

単元計画の  
構想を立てる

- 1 壁画作成の下地に使うペンキ量について課題設定する
- 2 課題を解決するための計算方法について学習する
- 3 この単元で学んだ考え方で他にも使えそうなものを探してみる

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第6学年

算数科

単元名 比とその利用

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

「割合」は、私たちの生活にどのように関わっているのか。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

2つのものを比べるとき、どのようにすれば効率よく考えられるか？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 比とは何か。
- ・ 比の値と等しい比の関係はどのようなものか。
- ・ 小数、分数を使った比はどのように考えればよいか。
- ・ 比をどのように使ったら問題解決ができるか。

単元計画の  
構想を立てる

- 1 比について理解する。二つの量の割合を比の形で表す。
- 2 比の値や等しい比をもとに、簡潔に比を表す。
- 3 比を使った問題に取り組む。
- 4 5人分のハンバーグの分量を比を使って求める。(パフォーマンス課題)
- 5 単元の学習を振り返る。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第6学年

算数科

単元名 「およその形と大きさ」

### ① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

世の中にある様々なものは、どんなものでも面積や体積が求められるだろうか？

### ② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

自分の体の一部（手のひら、足の裏など）の面積をもとにして、身の回りのものの面積を予測できるだろうか？

### ③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・直線ではない部分は、どのように考えたらいいだろうか？
- ・今までに学習した、どんな形と似ているだろうか？
- ・いくつかの図形を組み合わせて考えられるだろうか？

～ 面積・体積の達人!! 私の体の○○の面積や体積をものさしにして、身の回りのもののおよその面積や体積を求めよう! ～

- 1 自分の手のひらの面積、足の裏の面積などを求める。
- 2 算数の教科書や筆箱、そのほかにある身の回りのものは、自分の手などをものさしにすると、面積や体積はどのくらいか考える。

単元計画の  
構想を立てる

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

理科（エネルギー領域）

単元名 空気、水、金ぞくと温度

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

1000年後、地球表層の地形はどのようになっているだろうか。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

大雨が降り、一度に流れる川の水の量が増えると、土地の様子はどのように変わるのだろうか。

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 流れる水には、どのようなはたらきがあるのだろうか。
- ・ 流れる場所によって、川原の石には、どのようなちがいが見られるのだろうか。
- ・ 曲がった川に大雨が降り、一度に流れる水の水の量が増えると、土地の様子はどのように変わるのだろうか。

- 1 まっすぐな川や曲がった川に水を流して調べ、流れる水には、土地を侵食し、石や土などを運搬し、堆積させる働きがあることを理解できるようにする。
- 2 土地の傾きが大きい上流から平らな下流になるにつれ、流れは緩やかになり、川幅は広く、角張った大きな石は流れていくうちに、削られて丸い小さな石になることを理解できるようにする。
- 3 土地の様子の変化を曲がった川に量の違う水を流して調べ、一度に流れる水の水の量が増えると、流れる水の働きが大きくなり、川の形が大きく変わることを理解できるようにする。

単元計画の  
構想を立てる

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

理科（エネルギー領域）

単元名 空気、水、金ぞくと温度

### ① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

私たちは、物質の性質とどのようにかかわっているのだろうか。

### ② 単元を貫く問い（単元を通して考え深めていく「問い」）

空気や水、金ぞくと温度変化との関係は日常生活にどのように活用されているのだろうか。

### ③ 個別の問い（単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 空気（や水、金ぞく）は、あたためられたり冷やされたりすると、体積が変わるのだろうか。
- ・ 水は、温度によって体積が変わるかを調べるにはどうすればよいだろうか。
- ・ 空気（や水、金ぞく）は、どのようにあたたまるのだろうか。

空気や水、金ぞくの性質と温度変化とを関連付けて調べ、これらの関係を活用した例を日常生活の中から見つけよう。

- ① 空気や水、金ぞくの性質について、体積や状態変化、熱の伝わり方に着目して、それらと温度変化とを関連付けて調べる。
- ② ①で習得した知識及び技能を基に、日常生活の中で、空気や水、金ぞくの温度変化による性質を活用した例を見いだす。

単元計画の  
構想を立てる

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校第1学年

生活科

単元名 いくぞ！がっこうたんけんたい

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

周りと関わることで、生活はどんな風に豊かになっていくのかな？

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

学校生活に関わる活動を通して、どんなことに気付けるかな？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 学校にはどんな人たちがいるのかな →何のためにいるのかな
- ・ 学校にはどんな物や部屋があって、どんな風に使うのかな →何のためにあるのかな
- ・ 通学路にはどんなひみつがあるのかな  
→登下校のとき、どんなことに気を付けたらいいかな

単元計画の  
構想を立てる

- 1 学校の何が知りたいか、学級で話し合い、探検の計画を立てる。
- 2 実際に探検し、発見したこと・もっと知りたいことを伝え合う。
- 3 もっと知りたいことを知るために、何をするか話し合う。
- 4 もう一度探検に行ったり、インタビューに行ったりする。
- 5 気づきを伝える方法を考え、発表する。

【他教科との関連：国語，算数，図画工作，道徳】

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第2学年

生活科

単元名 うごく うごく わたしのおもちゃ

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

生活を豊かにするために必要なことってなんだろう？

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

遊ぶ活動を通して、どんなことに気付けるかな？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ どんなおもちゃをつくろうかな。
- ・ どうすれば、もっと〇〇になるかな。（おもちゃの工夫、遊び方の工夫など）
- ・ がんばったことや、できるようになったことはなにかな？

単元計画  
の構想を  
立てる

「みんなが楽しめる「わくわくおもちゃランド」を開こう！

- 1 身の回りの物を使った動くおもちゃと出会い、遊ぶ中で、様々なおもちゃを作って遊びたいという思いが生まれるようにする。
- 2 「わくわくおもちゃランド」の計画を立て、実行に向けて準備する。
  - ・ どんなおもちゃを作りたいか考える（身の回りのものにしっかりと関わるなかで、子供の思いや願いを引き出す）
  - ・ 実際におもちゃを作る→遊んでみる→改善点を考える→さらに作る（試行錯誤を大切に）
  - ・ 楽しく遊べるための方法を考える（相手意識を大切に！ルール作り、空間づくり等）
- 3 「わくわくおもちゃランド」オープン！
- 4 振り返りをする。【自分及び友達への気付き（頑張ったこと、できるようになったこと）、次にやってみたいこと、等】

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

音楽科

題材名 いろいろな音のひびきを感じ取ろう

① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

思いや意図をもって演奏するとはどういうことだろう。

② 題材を貫く問い（題材を通して考え深めていく「問い」）

この曲（茶色の小びん）にふさわしい表現とはどのようなものだろう。

③ 個別の問い（題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・（演奏してみて）この旋律はどんな感じがしましたか。また、そう感じたのはなぜでしょうか。
- ・このパートの音の動きやリズムにはどんな特徴があるでしょうか。また、パートの役割を生かした演奏をするには、どのように演奏したらよいでしょうか。
- ・（練習過程で自分たちの演奏を記録して聴いて）よりよい演奏にしていくには、さらに、どのようなことを工夫したらよいでしょうか。

題材計画の  
構想を立て  
る

- 1 全員で主旋律を演奏し、曲想を感じ取る。
- 2 パートの役割や旋律の特徴を捉える。
- 3 「旋律」「音の重なり」をよりどころにして表現を工夫し、試行錯誤しながら思いや意図をもつ。（音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを適切に位置付ける。）
- 4 学習したことを生かし、思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けて演奏する。
- 5 表現を工夫した演奏を発表し、振り返る。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第6学年

音楽科

題材名「曲想の変化を感じ取ろう」

教材名「思い出のメロディー」「ハンガリー舞曲第5番」「風を切って」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

音や音楽によって心が動くのはなぜだろう。

② 題材を貫く問い （題材を通して考え深めていく「問い」）

旋律に着目するおもしろさって何だろう。

※本題材の学習において、児童の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素を「旋律」に設定した場合

③ 個別の問い （題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

【歌唱】 旋律を味わいながら歌うと、あなたはどんな気持ちになりましたか。それはなぜでしょう。

【器楽】 この曲を指揮してみて、あなたは旋律にどんな発見をしましたか。

【鑑賞】 この旋律のよさを表すために、あなたならどのように演奏しますか。

題材計画の  
構想を立てる

- 1 「思い出のメロディー」を歌って、旋律が生み出す曲想の変化に関心をもつ。
- 2 旋律の特徴を生かして、「思い出のメロディー」の歌唱表現を創意工夫する。
- 3 「ハンガリー舞曲第5番」を指揮して、旋律が生み出す曲想の変化に関心をもつ。
- 4 旋律の特徴を手がかりに、「ハンガリー舞曲第5番」を味わって聴く。
- 5 「風を切って」を演奏し、旋律が生み出す曲想の変化に関心をもつ。
- 6 旋律の特徴を手がかりに、「風を切って」の表現を創意工夫して演奏する。
- 7 旋律に着目して表現したり聴いたりすることのよさを交流する。
- 8 3曲の中からお気に入りの1曲を選択し、表現や鑑賞を楽しむ。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第1学年

図画工作科（鑑賞）

題材名 「すきまから広がる世界」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

なぜ、作品の面白さや楽しさの感じ方には、人によって違いがあるのだろうか？

② 題材を貫く問い （題材を通して考え深めていく「問い」）

あなたのお気に入りのすきまはどんな形？それはなぜ？

③ 個別の問い （題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 教室には、どんな場所にすきまがあるかな？
- ・ 見つけた形にキャラクターを置くとどうなるかな？
- ・ すきまの形からどんなことをイメージしたかな？
- ・ 友達はなぜその形が気に入っているのかな？

題材計画の  
構想を立てる

- 1 教室の中にあるすきまを見つける。
- 2 すきまに置きたいキャラクターをつくる。
- 3 すきまにキャラクターを置いて、すきまの形などを楽しむ。
- 4 お気に入りのすきまを紹介し合い、自分の見方や感じ方を広げる。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第5学年

図画工作科

題材名「広がれ！ワイヤーワールド」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

あなたは何を大切に表現するのだろうか。

② 題材を貫く問い （題材を通して考え深めていく「問い」）

ワイヤーを使ってどんな表現ができるだろうか。

③ 個別の問い （題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ワイヤーを触ってどんなことを感じるかな。
- ・感じたことをワイヤーでどんな風に表現したいか。
- ・どんな材料や用具を使えばよいだろうか。
- ・友達はどんな表現の工夫をしているだろうか。

題材計画の  
構想を立てる

- 1 ワイヤーを触りながらどんなことができるか試す。
- 2 用具の扱い方について知る。
- 3 ワイヤーを使って好きな世界をつくる。
- 4 出来上がった作品を鑑賞し合う。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第6学年

家庭科

題材名 元気！おいしい！ごはんをプロデュース！

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

「よりよい生活」の実現のために何ができるだろう。

② 題材を貫く問い （題材を通して考え深めていく「問い」）

健康・快適・安全な食生活を送るために、自分はどうすればいいだろうか。

③ 個別の問い （題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ ○○小学校のオリジナルメニュー「○○っ子給食」はどんな献立であるべきだろう。
- ・ 献立をたてる上でどんなことに気を付ける必要があるだろう。
- ・ 炒め物をおいしく作るためにはどんなコツがあるだろう。
- ・ 友達の作った案にはどんなよさがあるだろう。

題材計画の  
構想を立てる

- 1 題材を貫く問いを知り、「○○っ子給食」が満たすべき条件を考える。
- 2 各自で「○○っ子給食」の案を作成、交流し、その中で生じた疑問を共有する。
- 3 調理の基礎、栄養を考えた食事について学習する（家庭や栄養教諭への聞き取り、調べ学習、調理実験を含む）。
- 4 学習した内容を基に、各自の「○○っ子給食」案を見直す。
- 5 一人調理を実施し、その様子を撮影・観察しあう。気付きを交流し、改善案を検討する。
- 6 「○○っ子給食」の案をプレゼンテーションする。
- 7 活動を評価するとともに、家庭での実践に向け、課題を再設定する。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第3学年

体育科

単元名 「B 器械運動 ア マット運動」

① 体育科・保健体育科の本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

どうすれば誰もが運動やスポーツの楽しさや喜びを味わうことができるだろう。

② 領域の本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

器械運動の特性は何だろう。

③ 単元を貫く問い（単元を通して考え深めていく「問い」）

どうすれば誰もがマット運動の楽しさや喜びを味わうことができるだろう。

④ 個別の問い（単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・どのような技があるのだろう。・その技のポイントは何だろう・その技の魅力は何だろう。
- ・自分の技の課題は何だろう。
- ・自己の課題に応じた練習をするためには、どのように工夫された場所で練習するとよいだろう。
- ・安心、安全なマット運動にするために大切なことは何だろう。
- ・今日の成果と次に取り組みたいことは何だろう。

単元計画の  
構想を立てる

- 1 これまでのマットを使った運動遊びを振り返り、楽しさや不安等について整理するとともに、単元の最後に行う交流会の内容を知る。
- 2 色々な基本的な技、発展技を経験し、自分の取り組みたい技を選択する。
- 3 同じ系統の技を選択した児童で集まり、課題の解決に向け協働的に練習に取り組む。（「みる・支える・知る」の視点を児童に意識させて取り組ませる。）
- 4 練習の過程をタブレットで撮影しておき、それをういて感じた技の魅力や自己の変容を交流するとともに、自分が考えるマット運動の楽しさをまとめる。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

体育科

単元（小単元）名 G 保健（2）体の発育・発達（1）思春期の体の変化

### ① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

生涯にわたって健康を保持増進するためには、どうすればいいのだろう。

### ② 単元を貫く問い（単元を通して考え深めていく「問い」）

思春期の体の変化に対応し、健康を保持増進するためには、どうすればいいのだろうか。

### ③ 個別の問い（単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 思春期には、体にどんな変化が起こるのだろうか。
- ・ 思春期には、心にどんな変化が起こるのだろうか。
- ・ 思春期に自分の心身をよりよく発育・発達させるためにはどうすればいいのだろうか。
- ・ 思春期の体の変化にどのように対応すれば健康の保持増進につながるのだろうか。

単元計画の  
構想を立てる

- 1 思春期には、人によって違いがあるものの、体つきに変化が起こることを理解する。
- 2 思春期には、個人差があるものの、大人の体に近づく現象、異性への関心も芽生えることを理解する。
- 3 <パフォーマンス課題>「思春期の私へ」の手紙を書き、思春期の体の変化を肯定的に受け止め、楽しく明るい生活を営むことができる資質能力を養う。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第4学年

外国語活動

単元名 「This is my favorite place.」

### ① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

グローバル化が進展する中で、言語や文化の異なる相手と、外国語を用いてコミュニケーションを図るには、どうすればよいのだろう。

### ② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

英語を用いて、学校のことを分かりやすく案内するには、どうすればよいのだろう。

### ③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 日本と他国では、学校生活にどのような違いがあるのだろう。
- ・ 場所や道案内のことを、英語ではどのように表現するのだろう。
- ・ 案内する相手や目的に応じて、何をどのように伝えたらよいのだろう。

新しいALTに楽しく学校に通ってもらうために、学校を案内する。

- 1 学校のことを知りたいというALTの思いを聞き、課題意識をもつ。
- 2 日本と他国の学校生活などを比較したり、好きな場所を伝え合ったりしながら、英語表現に慣れ親しむ。
- 3 友達とおすすめの場所を案内し合う。
- 4 ALTにおすすめの場所を紹介しながら学校を案内する。

単元計画の  
構想を立てる

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「1時間の道徳科の授業を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第2学年

道徳科

教材名【内容項目】

森のゆうびん屋さん『わたしたちの道徳』【C 勤労、公共の精神】

### ① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

**なぜ人は集団や社会の中で働くのだろう。**

（C 主として社会や集団との関わりに関すること）

### ② 授業を貫く問い（1時間の道徳科の授業を通して考え深めていく「問い」）

**働くことのよさって何だろう？**

### ③ 個別の問い（1時間の道徳科の授業における発問構成）

- 学校には、どんな当番や係などがありますか？そして、それらをどんな気持ちをもってしていますか？
- やぎじいさんのところに行くくまさんは、どんな思いで小包を届けているのでしょうか？
- ◎こりすからのお手紙を読んだくまさんは、どんなことを考えているのでしょうか？
- みんなのために働いてよかったと感じたことはありますか？その時はどんな気持ちでしたか？

(1) 日常の当番活動「掃除」「給食」

仕事をするをとおして自らの成長を実感するとともに、みんなのために働くことの大切さを実感する。

(2) 学級活動「係の仕事を振り返ろう」

係の仕事を振り返り、他者からの評価をとおして、みんなのために働くことのうれしさ、やりがいなどについて考える。

(3) 道徳科「森のゆうびん屋さん」

(4) 学校行事「クリーンタイム」

地域のために町をきれいにし、すがすがしさや、みんなの役に立つことのうれしさを実感する。

各教科等との  
関連を図る

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第6学年

総合的な学習の時間

単元名 「持続可能な地域社会の実現」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

環境に順応するとはどういうことだろう。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

地域の環境変化を通して、改善策を考えることができないだろうか。

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 環境保全とは。
- ・ 科学技術の発展と課題とは。
- ・ 快適を求めすぎていないか。

単元計画の  
構想を立てる

- 1 地域の環境の変化を検証する。（過去⇒現在⇒未来予測）
- 2 「心の変容」の視点で、改善策を協議する。
- 3 「将来の展望」について、実施し、振り返る。